

おわりに

平成 19 年 7 月に中心市街地駐車場対策検討委員会（委員長：土井勉神戸国際大学教授）を設置し、阪急西宮北口駅周辺地区、JR 加古川駅周辺地区、阪急川西能勢口駅周辺地区の 3 地区をモデル地区として、中心市街地における総合的な駐車場対策について検討を進めてきた。

モデル地区において駐車台数調査等を行った結果、駐車容量にかなり余裕があること、一方で自動二輪車及び自転車等の路上駐車が深刻な問題であることがわかった。

こうした実態を踏まえ、これまでの施設毎の駐車場対策を見直し、地域ルールによる総合的な駐車場対策により、「利害関係者の連携による中心市街地活性化のマネジメントを駐車場対策からはじめていこう」というみちしるべとして「駐車場整備計画ガイドプラン」を策定した。

策定後、県としては、パンフレットの配布等を通じて、駐車場整備計画ガイドプランの目指す方向性を県民や商業者等に PR していくとともに、関係市と県で構成する中心市街地駐車場対策検討協議会等を通じて、駐車場附置義務基準の弾力的運用や中心市街地活性化に向けた基本施策の具体化について、さらに検討を進めていきたいと考えている。

また、制度改正があった場合はもちろんのこと、この駐車場整備計画ガイドプランを参考に社会実験や施策が実施された場合には、必要に応じて内容に磨きをかけていくことにより、時代の変化に即応したより実践的なものにしていきたいと考えている。

今後、駐車場整備計画ガイドプランが県下の各市町において活用され、この中で提唱している「環境と調和するまちづくり」、「安全・安心のまちづくり」、「魅力を高めるまちづくり」が推進されれば幸いである。

中心市街地駐車場対策検討委員会の委員の先生方にはお忙しいにも関わらず委員会にご出席いただき熱心にご検討いただいた。伊藤潤子委員には消費者の見地から、西田純二委員には都市交通のあり方や市街地再開発等の見地から、根本敏行委員にはマネジメントに関する見地から貴重なご意見やアドバイスをいただいた。土井勉委員長にはいろいろな見地からのご意見をうまく取りまとめていただき「施設単位から地域で考える駐車場対策を目指して」という駐車場整備計画ガイドプランのコンセプトができあがった。また、モデル地区として委員会に参加いただくとともに事務局の作業を支えていただいた西宮市、加古川市、川西市のご担当、さらに、アンケート調査にご協力いただいた住民の皆様、実態調査、ヒアリング調査にご協力いただいた方々に、あわせてお礼申し上げる次第である。

駐 車 場 整 備 計 画 ガ イ ド プ ラ ン

～ 地域で考える総合的な駐車場対策を目指して～

平成 20 年 3 月 発行

発行：兵庫県

連絡先：兵庫県 県土整備部 まちづくり局 都市計画課

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL 078-341-7711(代表)